

リサイクルポリプロピレン樹脂材を活用した非耐熱用プロテクタ部品の開発

開発中

2028年搭載予定

市場から回収した洗濯機の洗濯槽を利用した「リサイクルポリプロピレン樹脂を採用し、部品を開発

背景・課題

- ・カーボンニュートラルに貢献するためにリサイクル材を活用した部品の開発に取り組んでいる
- ・プロテクタ(車両搭載時に車の振動による摩擦でワイヤーハーネスが剥がれることを防ぐもの)の材料として活用

課題への解決・特徴

- 1 市場で使用済みの洗濯槽を回収、再資源化したものであり従来のポリプロピレンと比較し、約20% CO₂削減。カーボンニュートラルに貢献
- 2 材料メーカーで素原材料の受入検査を実施し、材料特性、環境負荷物質の有無を確認
- 3 素原材料について管理番号を付与しており、トレーサビリティが容易

主要性能, 仕様・構造

